

第4回スポーツファシリティーズ大賞（日本スポーツ施設協会会長賞）

受賞名：Viu システム 受賞者：長谷川体育施設株式会社

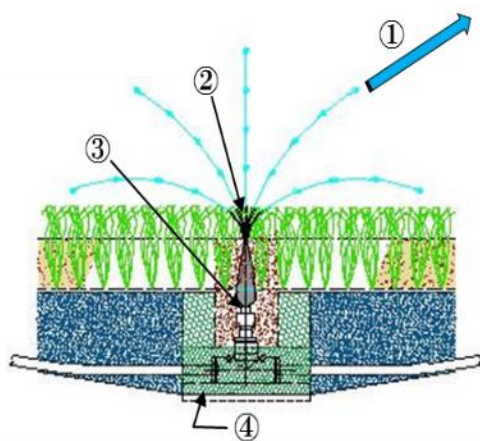
【受賞理由】

近年、屋外のスポーツグラウンドが人工芝で新設・改修されることが増えてきているが、人工芝は天然芝と比べて表面温度が上昇し熱中症などを起こしやすくなっている。「Viu システム」は、「微雨（びう）」という微細な雨をグラウンド表面に振り撒き、「打ち水」効果で人工芝の表面温度を下げるシステムである。他にも表面温度を低下させる方法はあるが、スプリンクラーによる大型散水の場合、散水量が多過ぎるとグラウンドが濡れてスポーツ実施に支障が生じる。細かいドライミストの場合、多少の風で吹き飛ぶため、広範囲の冷却には向かない。本システムはこれらの弱点を払拭するものとして以下の点が評価された。

○大型散水のようにグラウンドが濡れることなく、快適に利用することが可能。また、「微雨」はドライミストより大きい粒径 100 ミクロン (0.1 ミリメートル) の水分であるため、多少の風に影響されず、効果的に人工芝に降り注ぎ、表面温度を下げる。

○大型散水の場合、使用する水量が多いため年間の水道料金が高額になるが、本システムは使用する水量が少ないため、水道料金等の維持管理費を抑えることが可能。

■ 「Viu システム」の説明



① 100 ミクロンの微雨を半径 3～4m 散水させる。

注) ドライミストは 100 ミクロン以下なので軽く、人工芝に降り注ぎにくい。風の影響も受けやすい。

② 軟らかく耐候性のあるシリコン製のノズルのため、安全で切れにくい。

③ ノズルを引っ張っても取れにくい挟みボルト使用。メンテナンス用にソケットを取外し式にした。

④ ノズルと配管チーズを固定するゴムチップ成形品を設置する。人工芝の丈に合わせ高さも調整する。

<概要>

用途：高温化した人工芝表面に微細な散水を安定して行う。

開発年月：2017年4月～2018年3月

販売価格（材料費＋施工費/定価）：1,800万円(サッカー場1面当り/96ヶ所) 2,000円/㎡(目安)

評価実績等：2019年都市公園コンクールで協会会長賞受賞、特許第6321865取得